

- 目的： がん治療に関して会場参加型の専門的な研修を行う
九州がんプロ各施設間の情報交換を行う
- 日時： 平成 30 (2018) 年 3 月 10 日 (土) ～3 月 11 日 (日)
- 会場： 九州大学病院キャンパス 総合研究棟 1 階 101 講義室
〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1
TEL 092-642-6921 (九州連携臨床腫瘍学講座)
<http://www.med.kyushu-u.ac.jp/campus/access/index.html>
- 宿泊： 福岡リーセントホテル
〒812-0053 福岡県福岡市東区箱崎 2-52-1
TEL 092-641-7741
<https://www.recent-hotel.com/>
- 集合場所： 現地へ直接集合 (自家用車で参加の場合は近隣の駐車場に駐車)
- 参加費： 自己負担 5,000 円 (夕食代等、予定)
(交通費+宿泊費は、九州がんプロ予算より支出する)
- 参加対象者： 各大学がんプロコース大学院生・インテンシブコース履修生
各大学がんプロコース担当者
- 募集人数： 各大学 4 名程度
- 申込み方法： 各大学にて取りまとめの上、所定の用紙に必要事項を明記して
下記あてメールにて提出
- 締切： 平成 30 (2018) 年 2 月 19 日 (月)
※ホテル予約の都合上、お早めのお申込みにご協力願います。
- 申込先： 九州がんプロ事務局 (九州大学医系学部等事務部)
ijsganpro@jimu.kyushu-u.ac.jp
- スケジュール：
- 3 月 10 日 (土)
- ～14:00 集合 (九州大学病院キャンパス 総合研究棟 1 階 101 講義室)
- 14:00 開会式 (九州大学 教授 馬場)
- 14:30～17:30 症例検討 (2 症例を予定) 「ライフステージに応じたがん治療」をテーマ
- 18:30～夕食
- 3 月 11 日 (日)
- ・各大学からの発表：「ゲノム医療」「AYA 世代のがん医療」「ライフステージ」に対する各大学の取り組み
 - ・講演：「がん」と「遺伝」について
宮崎大学医学部附属病院 遺伝カウンセリング部 部長 山口昌俊 先生
同部 認定遺伝カウンセラー 安達容枝 先生
- ※抄録は次頁を参照ください。
- 12:00 解散

○九州がんプロ研修会講義 抄録

「がん」と「遺伝」

宮崎大学医学部附属病院 遺伝カウンセリング部

山口 昌俊

「がん」は遺伝子の変異が原因で発生する疾患である。大多数は somatic mutation によるものであるが、germ cell line mutation があると、特定の臓器の「がん」になる確率が高くなり、結果として家系内に「がん」が多発することになる。しかし、現在のがん治療は、遺伝性に関してあまり注目していない。ところが、分子標的薬が「がん」治療に一般的に使用されるようになると、これまでの「臓器別のがん治療」から「遺伝子変異別のがん治療」にパラダイムシフトすると思われる。この講義では、「がん」と「遺伝」を理解するうえで必要な基本的な遺伝学的知識を解説する予定である。

宮崎大学医学部附属病院 遺伝カウンセリング部

安達 容枝

「がん」と「遺伝」という言葉はそれぞれがネガティブなイメージを持って語られることも多いが、あなたのがんは遺伝性かもしれないと告げられ、「がんと遺伝」という課題が同時に発生する状況へ置かれる方々がいる。そうした方に対してがん治療だけでなく、遺伝性のがんとは何か、今後の人生や家族にどう影響すると予想されるかといった情報提供や意思決定のサポートが必要となる。そうした支援を行うのが遺伝カウンセリングである。今回は①遺伝カウンセリングとは、②認定遺伝カウンセラーができる事、③実際の症例についてお伝えする。